



米づくり体験事業・UNiRUG 体験会

を開催しました！ 閤 谷和原庁舎産業経済課（内線 3104）

9月19日、元ラグビー日本代表キャプテンの^{ひろせとしあき}廣瀬俊朗氏をゲストに迎え、「米づくり体験事業」を開催しました。5月に実施した田植え体験で参加者自らが手で植えたお米を、今回は手作業で収穫しました。

当日は稲刈り体験に加えて、年齢や経験を問わず誰もが楽しめるラグビー体験プログラム「^{ユニラグ}UNiRUG 体験会」も同時開催。元ラグビー日本代表の^{ひろせとしあき}廣瀬俊朗氏をはじめ、^{そえだしろう}ブラインドラグビー日本代表の添田 翔 選手や現パラリンピック委員会アスリート委員長の^{みさかひろゆき}三阪洋行氏、つくばみらい市産米を提供している慶應義塾体育会蹴球部（ラグビー部）の皆さんにもご協力いただき、ラグビーを通じた交流を楽しみました。

今年もたくさんの方々が参加し、米づくりとラグビーを通じて、食や農業をより身近で感じるとともに、世代や立場を超えた交流が深まり、笑顔あふれる楽しいイベントとなりました！



第一回 たんぼラグビー in つくばみらい～みのり杯～を

開催しました！ 閤 谷和原庁舎産業経済課（内線 3105）

9月27日、市内の圃場（筒戸）で「第一回 たんぼラグビー in つくばみらい～みのり杯～」を開催しました。「泥んこになって笑い合う、食を育て、人を育て、地域を育てる」ことを目的としたこのイベント。

当日は、「NTT ジャパンラグビー リーグワン ディビジョン 1」で活躍する「クボタスピアーズ船橋・東京ベイ」の選手を招き、およそ 300 人の参加者と汗を流しました。

友だちとチームで参加した^{なかざわ まく}中澤朔久さん（富士見ヶ丘小2年）は「初めてのたんぼラグビーは楽しかった！また来年も泥んこでラグビーしたいです！」と笑顔で話してくれました。

